

学術調査におけるデータ品質に関する資料

Rakuten Insight, Inc.

目次

1. 学術調査におけるデータ品質に関する考え方
2. 平時における品質確保（単一パネル、不正者の排除、実験調査）
3. 実査における品質確保（データクリーニング、余剰サンプルの回収）
4. 学術調査実績

1. 学術調査におけるデータ品質に関する考え方

楽天インサイトは、学術調査におけるデータ品質を追及いたします

学術調査におけるデータ品質は、学術研究において最も重要な要素の1つであると考えています。品質が劣るデータは、学術研究の結果に悪影響を及ぼしたり、あるいは結果自体を無意味にしてしまう可能性がございます。

楽天インサイトは、インターネット調査業界において大規模単一パネルを保有していること、入会後における不正者の定期的な排除を行うこと等により、モニターの質にこだわり続けています。また、実験調査を随時行うことで、モニターに優しい調査票設計やアンケートシステム設計などについても、常に考え改善を行っています。さらに実査においても、学術調査の経験が豊富な専門チームによる適切な調査設計のご提案やデータクリーニング等の対応により、よりよいデータをご納品することが可能です。

楽天インサイトは、学術調査におけるデータ品質について、一歩も二歩も進んだ試みを今後も続けてまいります。

2. 平時における品質確保 (単一パネル、不正者の排除、実験調査)

パネル自体の品質確保に全力を注いでいます

■ 単一パネル

管理が均質であること、それぞれ同じだけの報酬インセンティブが与えられることを保証しております。回収条件の厳しさゆえに、サンプルが不足した場合、協力会社のパネルモニターからの回収を行う場合もございます。その場合も、重複のないこと、弊社の基準で確かな品質管理を行われている協力会社を選別し、ご希望サンプルの回収に努めております。

■ 不正者の排除

Quality Control Statementに詳細を記載しておりますが、入会時だけでなく、入会後も含めたパネルの管理を行っております。また、楽天技術研究所の協力により開発したアルゴリズムも導入し、不正・重複登録者の発見・排除に努めております。

■ 実験調査

モニターの回答協力率の更新はもとより、時代の流れにあったインターネット調査を牽引すべく、自主的に実験調査を行っております。スマートフォンからの回答状況をまとめたガイドブックやトラップ質問（※）の方法研究等は、日々の管理の一環として管理チームが専門的に調査を行っております。

※トラップ質問の設定には弊社社内基準がございます。トラップ設問とは、予め「つけ間違い」の確認質問である旨明示した上で、特定の選択肢を選択するように指示を出す設問となります。事実と異なる情報を掲載する設問、回答モニターが不快に感じるような「ひっかけ」を行う設問は設定することはできません。

詳細は担当営業までお問い合わせください。

3. 実査における品質確保 (データクリーニング、余剰サンプルの回収)

調査回答の品質確保に全力を注いでいます

- **データクリーニング：あきらかに非有効と見られるサンプルを納品物に含まないためのサービス**
 - **自由回答データクリーニング**
不真面目な回答：記号／ローマ字／無意味な単語のみの回答、全自由回答がすべて「なし」等
 - **スピーダ対応**
短時間回答者（スピーダ）の削除にて対応をしております。
1問あたりの中央値に照らして極端に短い対象者を削除します。
 - **矛盾回答チェック**
属性間の矛盾回答者のチェック（年齢と子供年齢のチェック等）
設問間の矛盾回答のチェック（システム制御をかけられなかった設問間の矛盾回答等）
 - **マトリクス設問におけるストレートライナー（ご要望に応じて）**
マトリクス設問の場合は「全質問項目で同じ回答とすることが絶対にありえない」かどうかをサンプル削除の基準としております。
また、モニターを持つプロの調査会社としてスマートフォン回答者の増加等最近の傾向を鑑み、長文のマトリクス等を用いた調査票は細かい区分けや形式変更等をアドバイスしております。
- **余剰サンプルの回収**
納品サンプル数の保証のため、調査ごとに一定数の余剰サンプルの回収を行っております。回収条件によっては余剰サンプル回収余地がない場合もありますが、データクリーニングを実施した後、有効サンプルとして活用いただけるように努めております。調査内容や形式によって、通常よりも多くの余剰サンプルが必要であると想定された場合は、データクリーニング費用と余剰サンプルの回収費用を追加でいただく場合もございます。

4. 学術調査実績

豊富な学術調査実績を保有しています

- 年間学術調査件数

650件以上（2021年実績）

- 取引学校・機関数

国内主要大学・大学院・教育機関 200校以上（2021年実績）

- 問い合わせ先

楽天インサイト株式会社 学術調査担当

TEL: 0120-944-907

Mail: mrb-academicJP@mail.rakuten.com



To Have a Meaningful Impact

Rakuten Insight